

## 令和元年度 第1回ごみゼロカフェの参加者を募集します 多摩川の干潟でプラスチックごみを探そう！ ～生き物観察もしてみよう～

2015年に国連サミットにおいてSDGs（持続可能な開発目標）が採択され、さらに本年3月には我が国において検討を進めているプラスチック資源循環戦略の在り方について、中央環境審議会から答申がなされ、地球規模での資源・廃棄物制約や海洋プラスチック問題への対応が求められています。

こうした背景のもと、本市の貴重な資源である多摩川河口の干潟におけるプラスチック類をはじめとするごみ（以下、「プラごみ」。）の散乱状況について、現状の確認を行います。

あわせて干潟に生息する生き物について観察を行い、プラごみが生態系に与える影響やどうしたら海洋汚染を予防できるか、参加者の皆さんで体験しながら考えます。

### ○開催概要（別紙資料1）

テーマ：多摩川の干潟でプラスチックごみを探そう！  
～生き物観察もしてみよう～

開催日時：令和元年6月15日（土） 午前10時半から午後1時頃まで

会場：川崎市環境総合研究所、多摩川河口干潟

対象・定員：小学生以上 30名 ※小中学生は保護者同伴で参加  
（事前申込制・先着順受付）

参加料：無料

内容：1 SDGsの概要やプラごみ対策がなぜ必要か簡単に説明します。  
2 実際に多摩川の干潟で、プラごみの散乱状況の確認を行うとともに、カニなどの干潟に生息する生き物の観察を行います。  
3 どうしたらプラごみの散乱を防げるか、干潟に生息する貴重な生態系を守れるか、ワークショップ形式で参加者の皆さんで考えます。

申込方法：ホームページ（「川崎市ごみゼロカフェ」で検索）からの申込、  
または電話（044-200-2579）ファクス（044-200-3923）で。

[URL] <http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000106877.html>

申込期間：5月21日（火）～6月10日（月） ただし定員になり次第締め切ります。

主催：川崎市環境局

※「ごみゼロカフェ」については資料2参照



かわさき3R推進キャラクター  
かわるん

お問合せ  
川崎市環境局生活環境部減量推進課  
担当 石原  
電話044-200-2562